

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
R8-10 令和8年7月14日発行

韓国でランピースキン病発生を確認！

7月11日、韓国全北特別自治道の韓牛（肉用牛）飼養農場で**ランピースキン病の発生**が確認されました。同国では約1年7か月ぶりの発生です。

韓国におけるランピースキン病の発生状況
(2026年7月12日時点)

全北特別自治道

2026年7月11日

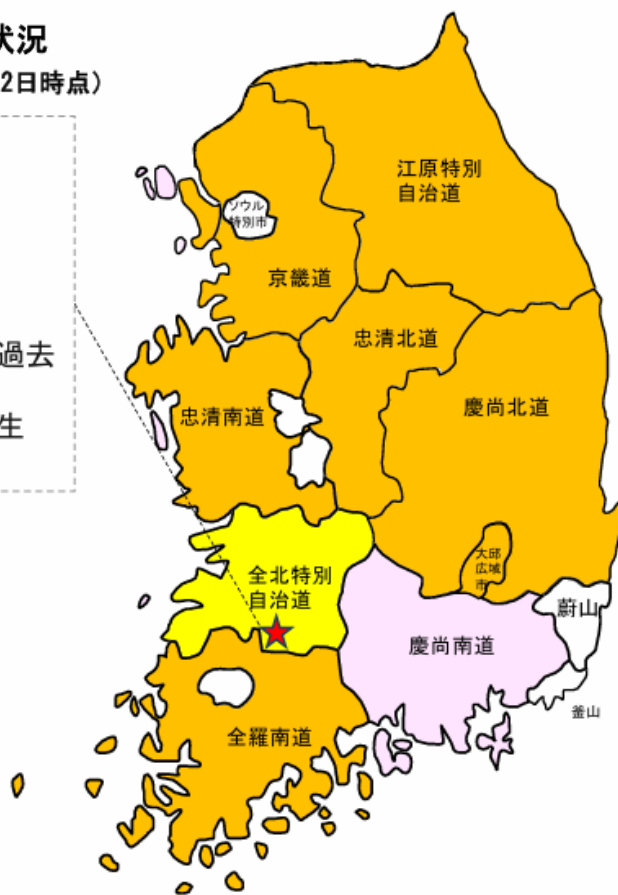
淳昌郡

韓牛農場（8頭飼養）

（参考）全北特別自治道の過去の発生状況

2023年10月24日以降14件発生

（2024年は発生なし）



農林水産省動物衛生課

出典：韓国農林畜産食品部プレスリリース

過去の発生状況

	発生件数	殺処分対象頭数
2023年	131件	6,995頭
2024年	24件	304頭
2025年	—	—

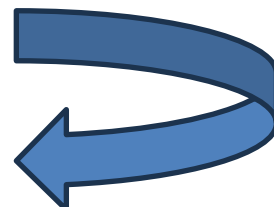
★：2026年に発生が確認された地点

■：2026年に発生が確認された行政区画

■：2024年に発生が確認された行政区画

■：2023年に発生が確認された行政区画

裏面へ



ランピースキン病

MAFF
農林水産省

Point

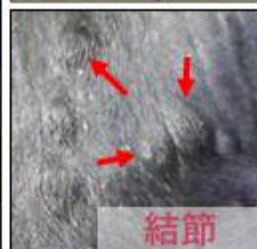
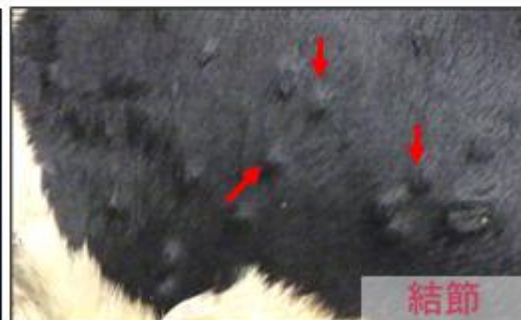
ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。主に、蚊、ハエ、サシバエ、ダニの媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈します。本病は死亡率は高くなく、自然治癒しますが、生産性に影響を及ぼします。

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大



疑わしい場合は
直ちに連絡！



ランピースキン病の侵入防止対策

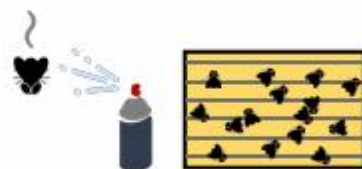
01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、
出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤、粘着シート、
IGR剤等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

～～疑う症状を確認したらすぐ下記にご連絡ください！！～～

最上家畜保健衛生所 TEL 0233-29-1357(休日・夜間も対応)